

# 農場通信 B棟

**inochio**  
GROUP

【発行元】

 イノチオホールディングス株式会社  
 営農支援部営農支援課 支援チーム

TEL:0531-23-3391

<http://www.inochio.co.jp/>

## 培地比較試験



5月25日 圃場の様子

### 栽培概要

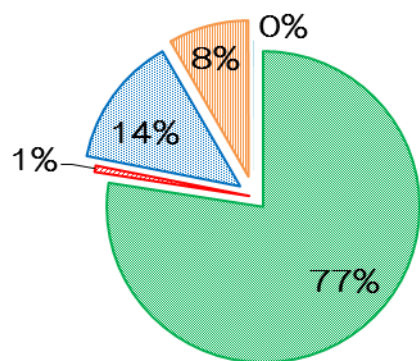
作物	大玉トマト
品種	ゆんか409
台木	実生
定植日	2016年2月10日
使用肥料	J 併処方
栽培方式	Jフィールド ・Euro+15cm ・Basic+15cm ・Xpress15cm
設備	アクアビート 培地重量計

### 栽培管理 (Xpress5月23日現在)

給液EC	1.3ms/cm
灌水時間	7:00-15:00
灌水量	1,400cc/株/日

### 【Xpress 収穫物内訳】

■ 秀品 ■ 尻腐れ ■ チャック果 ■ 窓あき果 ■ 病欠



4/25~5/30までの収穫物の内訳です。収量は**6.8t/10a** (2400本/10a換算)となっています。左記にあるように、尻腐れ果は1%と、ほとんどない状態です。発生の多いチャック果・窓あき果は多水分・多肥で発生が助長すると言われています。

5/6に、全て6-7段で摘芯を行いました。現状、早くて4段目の果実を収穫中です。曇天明けの晴天日にはやや萎れが見られましたので遮光カーテンを使用しています。また、灌水量に関して排水の出る時間が遅く、さらに日中に多く排水が出過ぎてしまっていたため、灌水開始時刻と終了時刻、日中の灌水量を調整しています。先月から灰色かび病とうどんこ病が発生していましたが、灰色かび病は治まったものの、うどんこ病が治まっておらず、先日薬散を行いました(パソチオDF顆粒水和剤、ILマックス赤を使用)。収穫物に関しては、尻腐れ果はないものの銀粉果が目立っています。

### 【銀粉果発生の主な要因】

- 1、培地水分が多い
- 2、樹勢が強い、葉が大きい
- 3、土壌中の交換性Ca及びMg含量が高い
- 4、交換性K含量が不足気味

以上のような圃場において発生率が高くなると言われており、今回のB棟の銀粉果発生に関しては樹勢が強い状態であり、培地内水分も多かったためではないかと思われます。そのため、銀粉果は発生していますが、尻腐れ果の発生は見られていません。



果実の様子

現状の培地内の様子(右図)ですが、はじめに伸長していた根が茶色くなっており、新しく白い根が出始めているような様子ですが、上記にあるように培地内は加湿気味です。



培地内の様子(Xpress)